

2010年度上智大学ソフィア国際シンポジウム

「遺跡保存の現在：文化遺産とナショナリズム」

日時：11月13日(土) 13:30～17:30

会場：上智大学四谷キャンパス2号館17階国際会議場

入場無料（先着120名）・通訳つき

【基調講演】 石澤 良昭（上智大学長）

【パネラー】

アンジェロ・ペレグリーノ（イタリア共和国・オスティア=アンティカ遺跡監督事務所長）

「オスティア=アンティカ遺跡の発掘」

レイ・ローレンス（英国・ケント大学教授）

「ポンペイ発掘略史：ツーリズムとの関連から」

黒田 泰介（関東学院大学准教授）

「古代遺構の転用による中世期都市組織の形成：ルッカ・ローマ・オスティア」

坂江 渉（神戸大学特命准教授）

「阪神・淡路大震災以降の歴史資料の救済・保全活動」

【司 会】 私市正年（上智大学教授）、加藤磨珠枝（立教大学准教授）

【フロアー】

ジャネット・ディレーン（英国・オクスフォード大学講師）

マルコ・サンジョルジョ（オスティア=アンティカ遺跡監督事務所技術部長）

ミケーレ・ラッディ（ローマ考古学特別監督局嘱託調査官）

江谷 寛（古代学協会理事）

懇親会：18:00～19:30 2号館5階 教職員食堂

会費4000円（学生1500円）

当日受付にてお申し込み下さい

以下のHPもご参照下さい。

<http://shs-news.blogspot.com/2010/10/blog-post.html>

<http://history.arch.kyushu-u.ac.jp/symposium2010.html>

<主催・連絡先：上智大学文学部史学科・上智大学史学会 事務局 03-3238-3590>